

家畜衛生だより

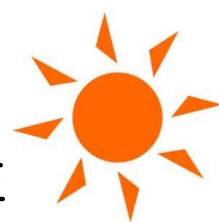
R5-14 令和5年8月発行

置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444
TEL/FAX 0238-43-3217/5249

家畜の暑熱被害が多発中！

7月下旬から8月中旬にかけて猛暑が続いたため、暑熱による死亡事例が数多く報告されています。

特に乳用牛での死亡事例が例年に比べて多く発生しており、肥育牛での死亡事例も確認されています。



暑熱対策のポイント

乳牛や豚は 25℃以上、鶏は 27℃以上、肉牛は 30℃以上になると暑熱ストレスを受けます。

湿度が高い日や、台風によるフェーン現象（猛暑）の際には、特に注意が必要です。



- ・ 冷たく新鮮な水をいつでも飲めるようにしましょう。
- ・ 涼しい時間帯での飼料給与に心がけましょう。
- ・ 畜舎内で熱がこもる場所はないか、密飼いしていないか、あらい呼吸などの熱射病の症状はないか、もう一度確認しましょう。

家畜に異常を認めた時には、家畜保健衛生所までご一報ください

0238-43-3217

080-1840-0705

上記電話番号で休日・夜間も対応しています！